

**社会的困難**（貧困、虐待・暴力被害／加害、依存症など）をかかえる個人に対する支援を行う際に、「トラウマ」に注目することは、当事者を理解する上で、極めて有効な視点です。

**トラウマ・インフォームドケア**（Trauma Informed Care TIC）は、「トラウマへの気づきを基盤とした支援」を意味し、公衆衛生上における基本概念の一つとして、諸外国においても、保健医療・福祉・教育・司法などの現場で、重要視されつつある考えです。

**本企画**では、トラウマ・インフォームドな視点を、どのように社会で共有していけるか、さらにその意義について検討を行います。



# トラウマが与える影響とは

—トラウマインフォームドな社会にむけての発信—

2020.3.29 開催延期企画  
として実施致します

## ご挨拶

JST/RISTEX「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」領域統括 **山田 肇**

## はじめに

TICの視点共有 **大岡 由佳**

## 教育講演

マルチリートメントとトラウマ **友田 明美**

## パネルディスカッション

パネリスト **石塚 伸一 大江 美佐里**

**杉山 春 友田 明美**

ファシリテーター **竹島 正 ・ 大岡 由佳**

日時：**2021年1月30日(土)**  
**13:30～16:30**

場所：ZOOMウェビナーによるオンライン開催

定員：500名（先着順）

費用：無料（事前の申込が必要です）

対象：対人援助職の方をはじめ、本テーマ  
に関心のある方

申込方法：以下の申込フォームかQRコードから3日前までにお申し込みください。

<https://forms.gle/BYiBDnrzJSjAhkoZ7>



**演者** 児童虐待事案を追いかけてみえてきたこと  
精神科医の視点からみたトラウマ  
法律家の視点からみたトラウマ  
脳科学の視点からみたトラウマ

**杉山 春** ルポライター  
**大江 美佐里** 久米大学医学部神経精神医学講座 准教授  
**石塚 伸一** 龍谷大学法学部 教授  
**友田 明美** 福井大学子どものこころの発達研究センター 教授

**竹島 正** 川崎市精神保健福祉センター所長（RISTEXアドバイザー）

**大岡 由佳** 武庫川女子大学心理・社会福祉学科 准教授

**開催** 社会技術研究開発センター「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域  
トラウマへの気づきを高める“人-地域-社会”によるケアシステムの構築・大岡プロジェクト

**お問合せ** リステックスAGMC（兵庫県立尼崎総合医療センター）FAX：06-6480-1140



「シンポ全体について」の問い合わせ先：webg.onestop.tic2017.2020@gmail.com

「参加URLが届かない場合」の問い合わせ先：jtraumainformed@gmail.com



安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築  
Creating a Safe and Secure Living Environment in the Changing Public and Private Spheres

